



早めに医師の 診察を受けましょう。

※腎臓内科または内科

健診受診月
0000年00月

作成月
0000年00月

監修/木村健二郎
(東京高輪病院院長)

あなたの健診結果には将来、人工透析
を必要とする **慢性腎臓病** や
入院や高度医療を必要と
する **脳卒中** や **心筋梗塞**
を発症するリスクが高
い結果が見られます。

あなたの
腎臓のろ過能力は

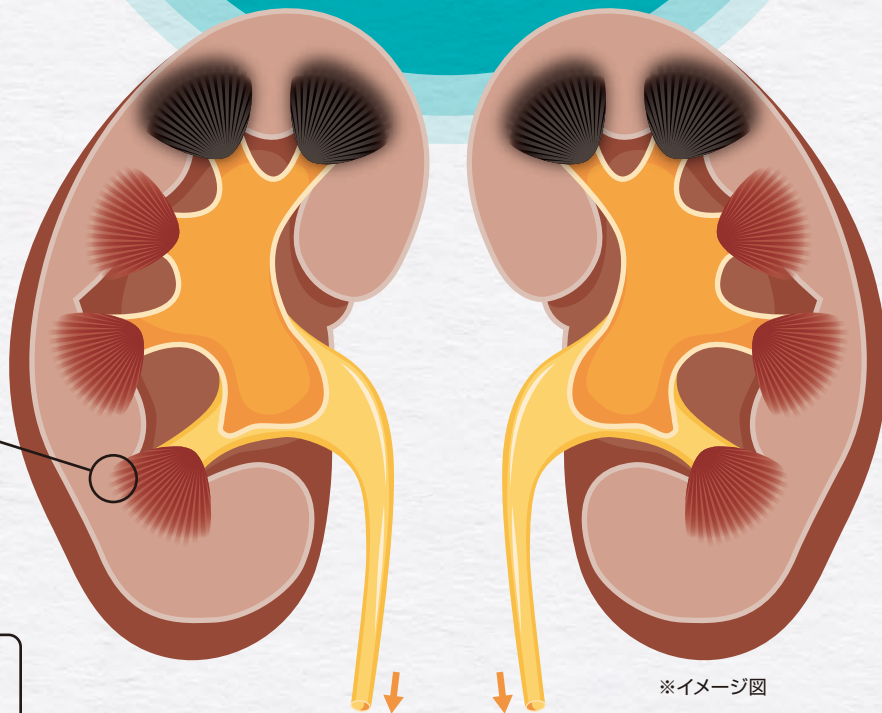
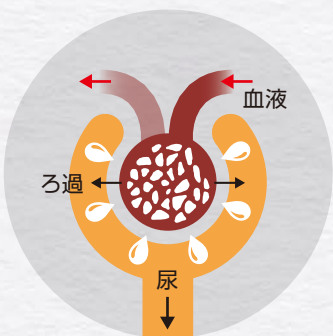
40%

低下 しています



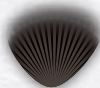
糸球体 しきゅうたい

余分な水分や老廃物は糸球体で濾過されて、対外に尿として排泄されます。糸球体は約100万個存在しますが、この濾過能力(濾過量)をGFRと言います。



※イメージ図

尿として排泄される



あなたの腎機能が失われている割合を示しています。

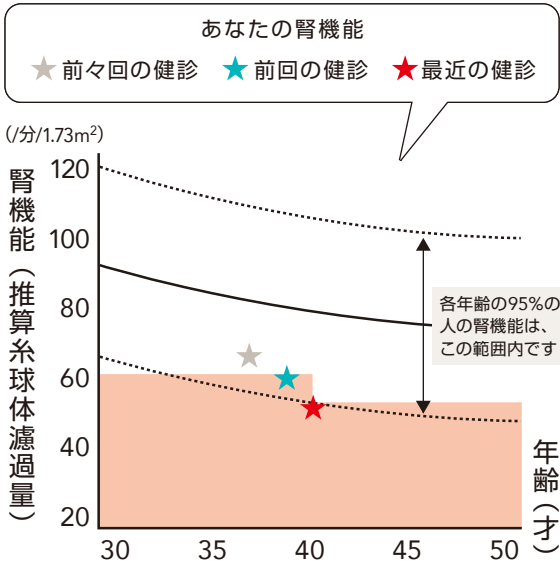
- 慢性腎臓病(CKD)とは、慢性(3カ月以上)に経過するすべての腎臓の病期のことを指します。腎臓はあなたの身体を正常な状態に保つ重要な役割を担っているため、CKDによって腎臓の機能が低下し続けることで、さまざまな病気の危険が発生します。
- 腎臓は一度あるレベルまで悪くなってしまうと、自然に治ることはありません。●CKDは、自覚症状がないことが特徴です。
- 生活習慣病との関連も深く、誰もがかかる可能性のある病気です。●放っておくとどんどん進行して取返しのつかないことになる恐れがあります。



あなたの腎機能の状態を グラフで確認してください

このグラフは、年齢に合わせた腎機能の分布を示しています。真ん中の実線は年齢平均で、上と下の点線の範囲内に95%の人が分布していることを示しています。

赤い範囲 に入ると、腎機能が著しく低下し
慢性腎臓病の可能性が高い状態です。



あなたの腎臓の注意ポイント

腎臓の働き
(推算糸球体濾過量)

52 ☺
mL/分/1.73m²

腎機能が
悪くなる速さ

一般的には毎年0.6mL/分/1.73m²
濾過機能が低下します

前回に比べて
-4.8 ☹️
mL/分/1.73m² 低下しました

腎臓の障害
(蛋白尿)

(+) ☹️
高度蛋白尿

腎臓の機能低下や障害の悪化に影響する検査結果

腎臓の状態					血圧の状態		血糖の状態		脂質の状態			尿酸の状態	
あなたの健診結果		尿蛋白	血清 クレアチニン	eGFR	(前回健診比) eGFRの低下率	血圧 (拡張期)	血圧 (収縮期)	空腹時血糖	HbA1c	中性脂肪	LDL コレステロール	HDL コレステロール	尿酸値
最近の健診	Yyyy/mm												
前回の健診	Yyyy/mm												
前々回の健診	Yyyy/mm												

内科医師にこの検査結果を見せましょう！